



がんばっています！校長テスト2021

3年生以上の校長テストに意欲的に取り組んでいる人が増えてきています。先日、昼休みに4年生数人が、テストと筆箱を握りしめて校長室に質問に来てくれました。間違えていた問題に解法の手がかりや簡単なアドバイスを言うと、みんなうれしそうに「分かった！」と笑顔を見せてくれました。分からない問題をそのままにせず、自分から進んで先生に質問するという学びの姿勢は大切です。校長室は、お客さんを迎えるための部屋だけではありません。さすがに「いつでもどうぞ」とは言えませんが待っています。



いただきました！ 携帯用ウイルス除去スプレー＆不織布マスク



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全国共済農業共同組合連合会香川県本部から、「携帯用ウイルス除去スプレー」、四国中央市の企業から「不織布マスク」の寄贈がありました。スプレーは各自1袋、マスクは20枚配布します。ご家庭でご活用ください。また、山本町の企業から除菌シートもいただきました。各教室での除菌作業に使わせていただきます。

秋の遠足・リトル運動会について

17日（金）、秋の遠足のしおりについてのお知らせを配布しました。しおりにも記載していますが、感染症対策には十分に気を付けてまいります。ご家庭でもお子様の健康観察をよろしくお願いします。なお、県内の感染者数は減少傾向にはありますが、まだまだ予断の許さない状況です。感染拡大により、遠足の目的地等の変更の可能性があります。

本日、リトル運動会のプログラムを配布しました。遠足同様に、子どもたちの健康・安全を最優先していきますので、変更等の可能性があります。もし変更になった場合は、すぐに学校通信、学年だより、学校情報配信システムH&Sでお知らせします。ご理解とご協力をお願いします。

あいさつプロジェクト 「あいさつ強調週間」

先週は、本校独自の取り組み「三大プロジェクト」のひとつ、あいさつプロジェクトによる「**あいさつ強調週間**」でした。児童玄関で待っているあいさつプロジェクトメンバーの6年生に、元気なあいさつをする姿がたくさん見られました。

昨年7月1日発行の学校通信「ユウカリ2020」19号に以下のような記事があります。

「33人のあいさつ名人誕生！ ～あいさつプロジェクト～」

22日から26日まで、2回目のあいさつ強調週間でした。毎朝、児童玄関で・・・（省略）

少し残念なこともあります。毎朝、校長も児童玄関に立ってあいさつを呼びかけているのですが、校長の前では大きな声であいさつはせず、プロジェクトチームの6年生の前では大きな声であいさつをしてカードをもらっています。（中略）もちろん、強調週間以外でも元気なあいさつをしてくれる人もいます。せっかくプロジェクトチームの6年生ががんばっているのに、「カードをもらうためだけにあいさつをする」では、本当のあいさつではありませんね。全校生で考えてほしいことです。

今年も、毎朝、児童玄関に立っているのですが、状況にあまり変わりはありません。また、あいさつはしてくれるのですが、いつも目線が合わない人もいます。今後も教師の率先垂範を続けていきます。